

うるおい木曾

Vol. 101

2025・10月

水がささえる豊かな社会

独立行政法人水資源機構

発行：木曾川中下流用水総合管理所

〒495-0036

愛知県額澤市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<https://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

木曾岬町土地改良区 加藤前理事長に感謝状を贈呈しました

8月19日、木曾岬町土地改良区の加藤前理事長に感謝状を贈呈しました。

加藤前理事長は、16年にわたり木曾岬町土地改良区理事長として木曾川用水の管理運営に尽力され、木曾川用水施設の農業用水路の的確な配水管理・施設管理に協力を賜り木曾川用水の業務推進に大きく寄与されたとともに受益地における農業の発展に多大な貢献をしていただきました。

贈呈後は、理事長時代前も含め、当機構との関わりなどのお話を頂き、歓談させていただきました。改めて紙面を借りてお礼申し上げます。



笠井中部支社長からの感謝状贈呈



記念撮影
(前段中央: 加藤前理事長)

中部支社に地元関係団体からの提案・要望活動がありました

7月28日、木曾川開発連絡協議会による木曾川用水濃尾第二施設改築事業の推進に関する提案活動が中部支社において行われました。

木曾川開発連絡協議会の中野会長（海部土地改良区理事長）より、木曾川用水濃尾第二施設改築事業の推進に関する提案書が中部支社長に渡され、日永愛西市長、安藤弥富市長より「木曾川用水濃尾第二施設改築事業」の着実な推進をお願いしたいとのご意見をいただきました。

7月29日、木曾川右岸用水土地改良区連合より水資源機構中部支社に対して、木曾川右岸用水施設の機能保全に関する要望活動が行われました。

木曾川右岸用水土地改良区連合の藤井理事長より老朽化が進行している揚水機場設備、PC管をはじめとする未改築施設の管路に対する適切な対応など、関係者間の緊密な連絡調整と老朽化施設の保全について要望を受けました。



木曾川開発連絡協議会



木曾川右岸用水土地改良区連合



令和7年度優良工事等の表彰を行いました

7月31日、総合管理所にて「令和7年度優良工事等表彰式」を執り行いました。本表彰は、令和6年度に完成した工事・業務の中で、技術力と安全管理、品質確保の各面において特に優れた成績を収めた受注者・技術者を表彰するものです。

津曲所長より「当管理所における発注工事・業務を高い技術力をもって遂行してくださいましたことに感謝申し上げます。」と挨拶と感謝の言葉が述べられ、受賞代表者からも受賞の喜びと今後の抱負が述べられました。

現場に携わる一人ひとりの努力がかたちとなって表れた成果に、深い敬意を表します。
令和7年度の優良工事等の受賞者は以下のとおりです。

◆優良工事表彰 :

濃尾第二改築大宝支線下流工区工事
海部建設(株)
濃尾第二改築早尾支線下流工区工事
(株)加藤建設
菰野調整池光電送設備工事
(株)シーテック

◆安全管理優良工事表彰 :

木曽川大堰上屋(P4・P5)改修工事
株川瀬組
旧弥富管理棟撤去工事
(株)加藤建設
濃尾第二改築大宝支線中流工区工事
海部建設(株)

◆優秀工事技術者表彰 :

木曽川支線付帯施設保全管理工事
棚橋 範清 様(株)伊藤水道建設

◆優良業務表彰 :

木曽川大堰変位測量外業務
正和設計(株)

◆優秀技術者表彰 :

木曽川大堰変位測量外業務
谷口 邦彦 様(正和設計(株))
三重用水支線水路機能保全計画策定業務
栗原 周平 様(日本工営(株))



受賞者の方と記念撮影

南海トラフ地震を想定した地震防災訓練を行いました

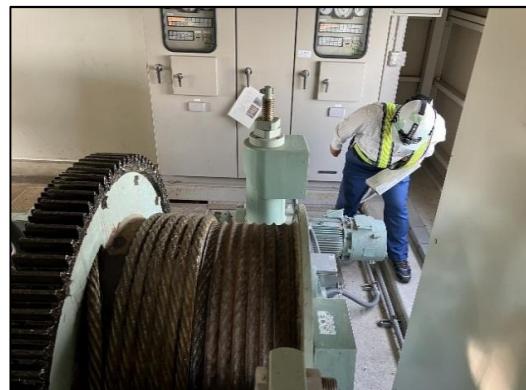
9月1日「防災の日」、南海トラフ地震のような大規模な地震が発生したと想定し、シェイクアウト訓練（命を守る3動作）、初動態勢の確立、情報収集・伝達及び応急復旧対策等について中部管内で一斉訓練を行いました。

さらには、木曽川用水防災細則、大規模地震操作指針及び初動対応の内容確認、警報車に搭載している車載移動無線の操作訓練などの個別訓練を実施し、地震発生時に円滑かつ適切な業務の遂行ができるよう、職員の防災意識・対応能力の向上を図ることができました。

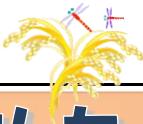
木曽川用水では一年を通して様々な想定のもと防災訓練を実施し、緊急時に速やかに対応できるよう取り組んで参ります。



避難訓練の様子



機械設備点検の様子



令和7年度 土地改良区業務研修に参加しました

8月、「令和7年度土地改良区業務研修」に参加しました。本研修は、土地改良区が管理する支線水路の配水管理、営農状況等を把握し、より良い配水・施設管理に繋げていくとともに、土地改良区が行う様々な業務を経験することにより、経営状況等に関する知識向上、機構職員としての資質向上を図ること。併せて、職員同士が交流することにより、双方の意思疎通を図り、円滑かつ良好な関係を築いていくことを目的として実施しました。

研修では、海部土地改良区、立田輪中悪水土地改良区、日光川西悪水土地改良区、そして愛西市内土地改良区合同事務所を訪問しました。各土地改良区の皆さまからは、組織の役割や日々の業務内容についてご説明をいただいたほか、実際に施設巡視等を体験し、排水機場などの現場を見学しました。現場での体験を通じ、農業用水の安定供給を支えるために、土地改良区の皆さまが細やかな点にまで心を配りながら管理を行っていることを実感しました。

さらに、土地改良区や農家の方々が直面している課題や、地域で取り組まれている工夫についても伺うことができました。現場の声に直接触れることで、農業用水の確保と安定的な供給が、地域の営農や暮らしを守るうえでいかに大切な役割を果たすか改めて実感し、私たち自身の役割と責任についても考えさせられる機会となりました。

最後に、研修にご協力いただきました土地改良区の皆さま、そして農業従事者の皆さんに、心より御礼申し上げます。



ポンプ設備の見学



営農地の状況確認

就業体験実習の受け入れ(インターンシップ)

8月18～22日に大同大学と富山大学大学院からそれぞれ1名（土木職）、9月8～12日に名城大学から2名（土木職）の実習生を受け入れました。

工事現場等の見学、搭乗型の除塵機の操作、ドローンによる施設点検、設計図面からの数量計算、工事に伴う仮設計画の検討、過去の出水データからの大堰到達時間の推測などの演習を行ってもらいました。最終日には、実習の集大成として成果のとりまとめ、実習成果や体験で得た感想などを職員の前で発表してもらいました。1週間と短く濃密なカリキュラムで実施しましたが、実習生は非常に真面目に取り組んでいただきました。



工事現場の見学



屋上での概要説明



1DAY OPEN OFFICEを開催しました

9月17日、リクルート活動の一環として1day open officeを開催しました。

神戸大学、名古屋工学院専門学校、岐阜工業高等専門学校、愛知学院大学の学生から応募があり、当機構の概要説明からはじまり、木曽川用水施設、長良川河口堰施設の概要、各々の操作室で施設操作の説明、長良川河口堰では、魚道観察室・ゲート室の案内をさせていただきました。

最後には、当機構の若手職員と円になり「宿舎事情」、「通勤時間」や「仕事のやりがい」などについて熱心に意見交換が行われました。



木曽川用水 操作室



長良川河口堰 操作室



長良川河口堰 魚道観察室視察



若手職員との意見交換

お知らせ

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。

また、施設見学をしてみませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。



木曽川中下流用水総合管理所

独立行政法人
水資源機構

木曽川中下流用水総合管理所

最新情報はこちらへ

ホームページ <https://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は【うるおい木曾】で検索してください。

編集部・発行

出先管理所等

濃尾第二施設

改築事業推進室

美濃加茂管理所

弥富管理所

三重用水管理所

〒498-0007 愛知県弥富市鎌倉町95

海部土地改良区会館2F

TEL (0567) 55-9173 FAX (0567) 55-9174

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

〒510-1223 三重県三重郡菰野町菰野7961-2

TEL (059) 393-2000 FAX (059) 393-1819